

日銀「生活意識に関するアンケート調査」より

2001年5月16日 財務金融委員会提出資料
日本共産党 佐々木 憲昭

Q)1年前と比べてあなた(または家族)の収入はどうか。(%)

	1998年3月	1999年3月	2000年3月	2001年3月
減った	33.9	41.8	43.1	42.0
変わらない	54.9	50.7	50.8	50.9
増えた	11.1	7.6	6.0	7.0

Q)1年後のあなた(または家族)の収入はどうなっていると思うか。(%)

	1998年3月	1999年3月	2000年3月	2001年3月
減ると思う	29.6	30.9	33.2	33.2
変わらないと思う	61.7	61.6	60.1	60.1
増えると思う	8.6	7.8	6.7	6.5

Q)1年前と比べて、あなた(または家族)の支出をどのようにしているか。(%)

	1998年3月	1999年3月	2000年3月	2001年3月
減らしている	40.5	42.4	41.7	43.0
変わらない	53.8	51.0	52.0	50.9
増やしている	5.8	6.6	6.3	6.1

Q)支出を減らしているのはなぜか。(複数選択・9項目中上位4項目) (%)

	1998年3月	1999年3月	2000年3月	2001年3月
将来の仕事や収入に不安がある	60.8	63.5	60.4	63.8
今後は年金や社会保険の給付が少なくなる のではないかと不安	47.7	51.9	52.5	58.0
不景気やリストラなどのために収入が頭打ち になったり減ったりしている	33.1	44.5	46.8	42.0
将来、増税や社会保障負担の引き上げが行 われるのではないかと不安	***	***	36.7	37.9

Q)どの項目が実現すれば支出を増やすと思うか。(複数選択・8項目中上位3項目) (%)

	1998年3月	1999年3月	2000年3月	2001年3月
雇用や収入の不安の解消	***	43.2	44.3	46.7
消費税率の引き下げ	***	52.4	44.1	40.1
年金改革や財政赤字などに対する指針を示し 国民負担の将来像を明確化する	***	35.6	34.9	40.2

(日本銀行発表の調査結果資料より作成。表中***とあるのは、その時点の調査項目になかったもの)